



消防団たずね歩き

兵庫消防団夏季特別訓練を実施して

兵庫消防団は、本団以下第1分団から第6分団まで総員141人で、平清盛ゆかりの福原京や大輪田泊で知られた兵庫の街の安全・安心を守っています。

日ごろから防コミ訓練や防災ジュニアチームの育成などに取り組むとともに、兵庫消防団としてFAST登録し団員の約9割が救急インストラクターの資格を持ち地域の市民救命士の普及に努めています。

今回、団員のさらなるスキルアップを目指して、8月30日に夏期特別訓練を実施しました。普段仕事で忙しい団員が神戸市民防災総合センターに集まり、訓練礼式、現場指揮訓練、救出救助訓練、水損防止訓練等に取り組ましました。

訓練で特に重視したのが、年明けに配置

される無線機の運用を考えた現場指揮訓練で、今回は分団所有の無線機を代用して実施しました。初めは慣れない無線機にとまどっていましたが、訓練を進めていくうちにスムーズに交信できるようになり、どんな情報を送信すべきかわかってきました。

今まで伝令を使い現場での指示をおこなっていましたが、無線を使用し団指揮所と各分団長、副分団長が直接指示、報告ができることにより現場活動がより円滑にできることが理解できました。

一度の訓練で習得できるものではありませんが、今後も機会あるごとに訓練をかさね災害活動に生かしていきたいと思えます。

(兵庫消防署 消防団担当)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

